

研究課題名	眼内レンズ偏位・落下の多施設共同研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科 医療のためのテクノロジーとデザインシンキング教授 田淵仁志
研究期間	2020年(倫理委員会承認後)～2023年4月30日
対象者	2020年5月1日から2021年4月30日までに、別添に記載する病院、または下記の共同研究施設の眼科で、眼内レンズ(IOL)偏位・落下に対して水晶体再建術等を受けた患者さん。
意義・目的	近年では白内障手術件数が年間150万件を超えているが、その合併症として術後のIOL偏位・落下が生じることがある。IOL偏位が大きくなれば、視機能障害を自覚し、さらに慢性炎症から続発緑内障に至ることもあり、硝子体内に落下する場合もある。今回我々は、全国的な多施設共同研究としてIOL偏位・落下症例を前向きに調査し、その危険因子および発生頻度を把握する調査を研究の目的とする。
方法	研究協力施設において、IOL偏位・落下のため手術を要したい症例を対象とし、患者背景、危険因子およびIOL2次挿入法について、匿名化した資料を回収し、データ解析する。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	戸田ごとう眼科、林眼科病院、 戸田ごとう眼科に情報を集め(研究責任者 田淵仁志、研究担当者 後藤憲仁)が解析します。
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科
個人情報保護について	

別添

別紙I (20200825 更新)

	機関名	眼科責任者	役割等
1	弘前大学医学部附属病院	中澤 満	データ収集
2	獨協医科大学病院	妹尾 正	データ収集
3	埼玉医科大学	篠田 啓	データ収集
4	獨協医科大学埼玉医療センター	椎葉 義人	データ収集
5	東京慈恵会医科大学附属柏病院	中村 仁紀	データ収集
6	昭和大学病院付属東病院	浅野 泰彦	データ収集
7	東京慈恵会医科大学	徳久 照朗	データ収集
8	東京大学医学部附属病院	渡田 浩	データ収集
9	日本医科大学付属病院	國重 智之	データ収集
10	順天堂大学医学部附属順天堂医院	村上 晶	データ収集
11	順天堂大学医学部附属練馬病院	横山 利幸	データ収集
12	昭和大学藤が丘リハビリテーション病院	西村 栄一	データ収集
13	北里大学病院	飯田 彦	データ収集
14	日本医科大学武蔵小杉病院	小早川 信一郎	データ収集
15	金沢医科大学	初坂 奈津子	データ収集
16	兵庫医科大学	五味 文	データ収集
17	神戸大学医学部附属病院	今井 尚徳	データ収集
18	鳥取大学医学部附属病院	井上 幸次	データ収集
19	島根大学医学部附属病院	谷戸 正樹	データ収集
20	山口大学	木村 和博	データ収集

28	森山眼科クリニック	森山 涼	データ収集
29	さいたま赤十字病院	石井 清	データ収集
30	JCHO 中京病院	松田 泰輔	データ収集
31	眼科杉田病院	杉田 征一郎	データ収集
32	多根記念眼科病院	櫻井 寿也	データ収集
33	岡眼科飯塚クリニック	岡 義隆	データ収集
34	先進会眼科東京	岡 義隆	データ収集
35	先進会眼科大阪	岡 義隆	データ収集
36	先進会眼科福岡	岡 義隆	データ収集
37	岐阜赤十字病院	吉田 則彦	データ収集
38	飯田市立病院	森 俊男	データ収集
39	佐藤裕也眼科医院	佐藤 裕也	データ収集
40	宮田眼科病院	宮田 和典	データ収集
41	小沢眼科内科病院	木住野 源一郎	データ収集
42	ツカザキ病院	三好 政輝	データ収集